



当助産院で行っている頭蓋仙骨療法の第一人者である  
藤牧経乗先生がさんSUN助産院にお見えになりました！

3/28から4/1まで出水市に滞在されました。  
クラニオ、ケア、セミナー、講演会などで、多くの患者さん、保育に携わる人、子育て中のママ、パパが大きな  
感動と明るい未来を感じた5日間でした！その時の体験をお伝えします。

## 体験1



小学校5年になる長男の身体をみていただきました。  
足を触って直ぐに、足首の捻挫に気づかれ捻挫が原因で動いてしまった全身の骨のゆがみを元にもどしていただきました。  
その間長男は深い眠りに入り、施術後に起こすのに時間がかかるくらい気持ちよさそうに眠っていました。  
お正月に捻挫をし、痛みがひくまで時間もかかったのですが、病院に行っても対処療法しか教えてもらえないだろう、、、と思い、そのままにしていたのですが痛くて正座をすることができなくなっていました。  
施術をしていただいた夜に正座しても痛くないと教えてくれた時は家族全員で喜びました！  
藤牧先生にみていただく機会に恵まれて感謝の気持ちでいっぱいです。  
先生にアドバイスをいただき、ずりばいの時間を長くしました。  
毎日、張り切って頑張ってます。

## 体験2

### うつぶせが大事

鹿島保育園で開催された講演会を受講させていただきました。  
保育士のみなさん、保護者のみなさんも皆熱心に聴いておられました。

背骨は家の梁です。内臓は背骨から出ている神経と繋がっています。  
うつぶせにすると、内臓はぶらさがった状態。圧迫されず、酸素も行き届きます。うつぶせの状態  
頭をあげる動作をする時、骨盤を動かして頭を持ち上げます。  
うつぶせをすることで、ずりばい、ハイハイへとスムーズに段階をふんで発達していきます。  
「うつぶせ寝」は危険ですが、「うつぶせ」は積極的にしましょう。

理屈がわかってとても面白い講演でした。たくさんの方に知って欲しいと思う内容でした。



## お知らせ

- 産前産後ヨガは、5月からスタートします。再開スタートは、5月9日です。
- さんSUN子育て教室（ランチ付き）は、4月から中止いたします。